

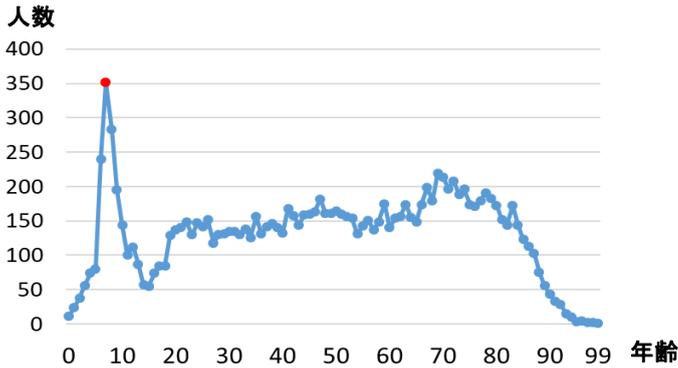


エアポートポリスボックス 3月号

みんなで子供を交通事故から守りましょう



年齢別歩行中死傷者数 (H30~R4)



歩行中の年齢別死傷者数は
7歳児が突出

4月は新入学シーズンで、新一年生が新たに交通社会の一員となる時期でもあります。

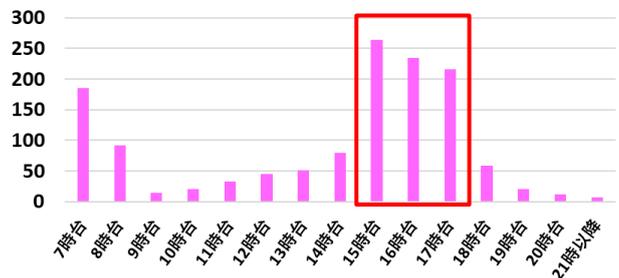
歩行者の事故のうち、最も多いのが7歳児の事故です。

道路上の危険に関する知識が未熟なうえに、保護者の方と離れて子供同士で行動する機会が増え、交通事故に遭う危険性が高まります。

小学生の交通事故は
下校時以降の時間帯に多発！

小学生の交通事故が多発する時間帯は、下校してから遊びに出かけ、帰宅する時間帯(15時~17時)で、事故の原因の多くは、道路への飛び出し、車両の直前・直後の横断などです。

小学生歩行中の時間帯別死傷者数 (H30~R4)



保護者の皆さんへ

新一年生に交通ルールやマナーを教えるためにも、これから通ることになる学校までの通学路などを一緒に歩いて、道路の飛び出しがどんなに危険かを教えてあげてください。

ドライバーの皆さんへ

子供の動きに注意しながら、安全な速度と車間距離を保って歩行者にやさしい運転をお願いします。

怪しい人、物を見かけたら

110番または

福岡空港警察署

092-621-0110

へ通報のご協力をお願いします！



【今からできる防犯対策】



ダウンロードはこちら ↑↑